

伊福小すこやか子育て宣言

伊福小学校PTA

全国学力・学習状況調査の結果などから、伊福小の子どもたちの実態が浮かび上がりました。そして、子どもたちがさらにすこやかに育っていくためには、家庭における教育が大切であることがわかりました。

そこで、保護者アンケートや先生方からいただいたご意見をもとに、「い」「ふ」「く」「っ」「子」の5文字で始まる5つの子育て宣言にまとめました。これらを伊福小PTAの子育ての指針として、安らぎのある明るい家庭の中で、子どもたちをすこやかに育てていきましょう。



いつもにこにこ 元気であいさつ

「おはよう」「行ってきます」と、元気にあいさつすることで、今日も1日がんばろうという気持ちが生まれます。また、何かをしてもらったときには明るく「ありがとう」、悪いときには素直に「ごめんね」と言える子に育てましょう。



わふわ言葉で 家族だんらん

子どもは、学校や友達のことを話すことによって、自分を振り返ります。テレビ・携帯を止めて子どもと向き合い、子どもの話をじっくり聴いて、「すごいね」「すてきだね」「がんばれ」など、ふわふわ言葉のシャワーをたっぷりかけてあげましょう。



らしにリズム 「早寝・早起き・朝ごはん」

睡眠時間を8時間以上とり、登校1時間前には起床することが、学力アップの秘訣です。夜ふかしをしたり、朝ご飯を食べなかったりすると、ボーッとして頭が働かなかったり、学校でイライラしたりするようになるので、家庭での生活リズムを整えましょう。



かゝ方のルールを決めよう ゲーム・ケータイ

長時間のゲームは、体力・視力の低下や、疲れなどの身体症状につながります。また、携帯電話・スマートフォンによるトラブルや犯罪も社会問題になっています。「ゲーム・携帯は午後9時まで」など、各家庭でルールをきちんと決めましょう。



どもに示そう 正しいマナー

「子は親の鏡」と言われます。見ていないようでも、子どもは親のしていることを見て、真似をしながら育ちます。礼儀や振る舞い方など、立派な大人として子どもに手本を示しながら、誠実さや公正・公平な態度、思いやりの大切さを伝えましょう。

(平成27年4月23日採択)